

令和4年(2022年)度年間授業計画表									
学年	1	科・系	全学科	単位	2	教科	農業	科目	農業と情報
使用教材	農業と情報(実教出版)								
学習目標	① 農業に関する情報について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 ② 農業情報の活用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ③ 農業に関する情報について主体的に調査・分析・活用ができるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。								
単元と内容									
1 学期	第1章 私たちの生活と農業の情報化 文書の作成と表現(ワープロソフトの活用) (期末テスト)			・情報化社会における、メディアリテラシーや情報モラルなどを理解する。 ・農業における、情報の役割を理解する。 ・ワープロソフトを活用するための十分な技能を身につける。					
2 学期	ワープロ技能の習得と検定受検 (中間テスト) データの集計と視覚化(表計算ソフトの活用) (期末テスト)			・ワープロ検定3級以上の技能習得を目指す。 ・表計算ソフトの機能を理解する。 ・表計算ソフトを活用するための十分な技能を身につける。					
3 学期	表計算技能の習得と検定受検 第4章 スマート農業への展望 プログラミングの設計 (学年末テスト)			・表計算検定3級以上の技能習得を目指す。 ・プログラミングの知識、技術を身につける。					
評 価									
評価の観点			評価の趣旨						
①	知識・技能		農業に関する情報について理解しており、目的や条件に合わせて効果的に使いこなす技術を身に付けている。						
②	思考・判断・表現		情報化社会において、適切に情報を扱うためのルールを考えることができる。						
③	主体的に学習に取り組む態度		情報機器を適切に利用できる技術の習得に向けて、主体的かつ協働的に取り組んでいる。						
評価 方法	①		②		③		年間時数		
	定期テスト 授業の取り組み (授業のデータ提出、態度)		定期テスト 授業の取り組み (データ処理のプロセス)		授業の取り組み (態度、発言、教え合い) 授業での課題提出状況 授業の出席状況		予定		
							70 時間		
							1単位＝35H		
置賜農業 育てる能力		①健康 ②自己肯定感 ③忍耐力 ④主体性 ⑤生命 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑧誠実 ⑨生きる力 ⑩知識技能 ⑪地域づくり ⑫実践奉仕 ⑬社会貢献							